

Asia Week 2025 Report

企画名 Title	ドッグセラピー x ワンヘルス キャンパス・ウェルビーイング体験 Dog Therapy x One Health Campus Well-Being Experience
開催日時 Date & Time	2025 年 11 月 7 日 (金) 14:00~16:00 14:00~16:00, Friday, November 7, 2025
参加人数 Number of Participants	現地/In-person : 80
開催概要	
主な概要 Outline	<p>近年、大学における学生・教職員の心身の健康支援の一環として、動物介在療法（アニマルセラピー）の一種である「ドッグセラピー」が海外の高等教育機関を中心に広がりを見せている。本イベントでは、国内大学ではまだ導入事例の少ないドッグセラピーを実際に体験できる機会を提供するとともに、動物・人・環境の健康を統合的に捉える「ワンヘルス」の視点について理解を深め、キャンパスにおける新たなウェルビーイングの在り方を考える契機とすることを目的として実施した。</p> <p>本イベントは、九州大学キャンパスライフ・健康支援センター・インクルージョン支援推進室の協力および福岡県の後援を得て開催された。</p> <p>当日は、学生・教職員・一般市民など幅広い層が参加した。まず、福岡県獣医師会副会長今村氏によるワンヘルスに関する講演、日本レスキュー協会の赤木氏によるドッグセラピーに関する講演が行われた。その後、参加者を対象としたドッグセラピー体験が実施され、同時並行で、NPO 法人ことりの今村氏による近年のドッグセラピー紹介についての講演、および国内外の事例（札幌学園大学、東京大学、ハーバード大学）の紹介ビデオが上映された。参加者は各プログラムをローテーション形式で体験した。</p> <p>ドッグセラピー体験は、当日先着 50 名のみであったこともあり、開場前から並ぶ人もいるなど関心を集めた。事後アンケートの結果では、「ドッグセラピー犬とのふれあいで気分が改善した（リラックス、癒やし、幸福感など）」と回答した人は 79%であった。また、大学でドッグセラピー活動を継続して実施することを希望する人が 90.7%、次回も同様のイベントがあれば参加したいと回答した人は 82%と高い割合を示した。本イベントは、動物との関わりがもたらす心理的効果を参加者に実感させると共に、ワンヘルスの理念を学内外に届け、大学における新たなウェルビーイング施策としてのドッグセラピーの可能性を示す重要な取り組みとなった。</p>

写真
Pictures





- 1 枚目：日本レスキュー協会 赤木氏によるドッグセラピーの講演
- 2 枚目：福岡県獣医師会副会長今村氏の指導によるドッグセラピー体験
- 3 枚目：RKB 毎日放送によるドッグセラピー体験者へのインタビューの様子
- 4 枚目：イベント出席者との集合写真